政　第　８５３　号
平成 26 年 8 月 21 日

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会
代表　　石丸　初美　様

プルサーマルと佐賀県の１００年を考える会
共同世話人　野中　宏樹　様

佐賀県知事　古川　康

佐賀空港の自衛隊使用要請に係る申し入れに対する回答について

このたび、防衛省から佐賀空港の自衛隊使用の要請がなされていることに関し、貴団体から平成 26 年 7 月 22 日付けで「オスプレイの佐賀空港配備計画の拒否を求める要請書」をいただきました。

防衛省からの使用要請については、県として 7 月 22 日に正式な要請を受けたところであり、現時点では白紙の状態です。

このことについては、

- 地元、議会、関係者の方々の声をお聞きして時間をかけて議論していく
- 県民の皆様が不安に思っていることなども色々と質問をしていく
- 佐賀空港は民間利用のための空港であり、今回の提案が民間空港としての発展の支障となることがあってはならない

ということをまず前提として、今後しっかり確認していくこととしていますが、まずは国が責任をもって地元関係者をはじめとした県民の皆様はもちろんのこと、県や議会に対しても十分に具体的な説明をしていただきたいと考えています。

いずれにしても、県としては、当事者の一人として、今回の提案が、佐賀空港の民間空港としての利用、あるいは新たな路線の誘致・増便といった発展に支障が生じないかということや、県民の方が抱かれる「なぜ佐賀空港なのか」という疑問や、「ティルト・ローター機等の安全性や騒音」、「攻撃目標になってしまうのではないか」などの不安な点について、しっかりと国に確認していきたいと考えており、また、地元の方々をはじめ関係の皆様方がどのようにお考えになるのか注視していきたいと考えています。

なお、こうした動きについては、県のホームページ（http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/_1270/_82245.html）、定例記者会見、県民だより等で皆様にお伝えしたいと考えています。